

【保存版】

No. 98

2025年(令和7年)

1月15日発行

熊地区 防災のお知らせ



熊地区自主防災会
事務局

『 防災 10 の心得 !! 』

明けましておめでとうございます！

今年はおだやかな年になってほしいと願うばかりです。

『防災は、命を守る活動です。』

何よりも災害が起きる前の準備と行動が大切です。

いつか来る、大災害からは逃げられません。

だからこそ、自分を守る、そして大切な家族、人の命を守るために
今日から生き抜くための知恵を養いましょう。

『 10 の心得 !! 』

- ① 『災害大国日本』の運命から逃れることはできない。だから備えるのです。
- ② 突然やってくる災害。その時最も危険なのは60歳以上の人々です。
- ③ 『誰かが助けてくれる』という考えは捨てること。自分で守るしかありません。
- ④ 知識・備え・行動のどれか一つでも欠けると。防災は成り立ちません。
- ⑤ いざというときに行動する(逃げる)ことができる身体(足)を日ごろから。
- ⑥ 寒さ、暑さはシニアの大敵、日常生活での心がけが、災害時に役に立つ。
- ⑦ 近所の人や、趣味の仲間は、日常では笑顔を生み、災害時には支えになる。
- ⑧ もし「今揺れたら」を想像することで、危険がみえてくる。
- ⑨ たとえ被災しても生活できる(安全な)場所を考えておく。
- ⑩ 『何とかなる』という長年の経験と自信が災害時には命取りになる。

(シニアのための防災手帳より抜粋)



『話し合い、支え合い、助け合い…』

そんな熊地区でありたいですね。』